

\*平成28年4月20日付けでお知らせしました、  
「熊本地震支援本部の設置及び第1回支援本部会議」の開催につ  
いて、本部及び会議の名称、開始時間、会場等が変更になりまし  
たので、お知らせいたします。

## 【お知らせ】

平成28年熊本地震北九州市支援本部の設置及び  
北九州市・北九州市議会支援本部合同会議の開催について

この度「平成28年熊本地震」の被害状況をふまえ、北九州市と北九州市議会が一体となって支援していくため、北九州市支援本部・北九州市議会支援本部合同会議を、下記のとおり開催することになりましたので、お知らせします。

### 記

- 1 日 時  
平成28年4月25日（月）15時00分から
- 2 会 場  
本庁舎3階 大集会室
- 3 出 席 者  
市長、副市長、市議会議長、副議長、  
市議会議員、関係局長等
- 4 問い合わせ先  
北九州市危機管理室 担当：本郷、徳光  
電話：093-582-2110

## 平成28年熊本地震における緊急消防援助隊の派遣について（報告）

### 1 地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月14日 21時26分頃（前震）  
 (2) 発生日時 平成28年4月16日 1時25分頃（本震）

### 2 北九州市消防局支援対策本部の設置

- (1) 日 時 平成28年4月14日 22時10分  
 (2) 場 所 消防局庁舎

### 3 派遣隊・派遣期間（平成28年4月25日までの延べ派遣隊数：29隊129人）

派遣隊		派遣期間	隊数	人数
陸 上 部 隊	一次派遣隊	4月14日（木）～17日（日）	7隊	31人
	二次 "	" 17日（日）～20日（水）	"	"
	三次 "	" 20日（水）～23日（土）	"	"
	四次 "	" 23日（土）～26日（火）	"	"
	五次 "	" 26日（火）～29日（金）（予定）	"	"
消防航空隊		" 16日（土）～20日（水）	1隊	5人

### 4 派遣隊の内訳

隊 名		隊数	人数	任 務	備 考
陸 上 部 隊	指揮支援隊	1隊	4人	九州各県に対して指揮	政令市のみ
	福岡県指揮隊	"	4人	福岡県隊の指揮	—
	救助隊	"	5人	倒壊家屋等からの救助活動	—
	消火隊	"	5人	火災発生時の消火活動	—
	救急隊	"	3人	負傷者の応急手当と救急搬送	—
	後方支援隊	2隊	10人	派遣隊の食料や休憩場所の設定	—
計		7隊	31人	—	—
消防航空隊		1隊	5人	消防ヘリコプター等の運用調整	地上の運用のみ

### 5 派遣場所・主な活動内容

#### (1) 陸上部隊

震災直後は、益城町等で要救助者の検索活動等を行っており、4月16日には、益城町役場付近の倒壊家屋内に閉じ込められていた2名を救助した。

また、22日午後からは、活動拠点を益城町から南阿蘇村に移し、土砂災害現場等での救助活動を行っている。

#### (2) 消防航空隊

熊本空港で全国の消防ヘリコプター等の運用調整業務を行った。

## 熊本地震における医療支援状況について

### ○市内医療機関 DMAT のこれまでの活動実績

医療機関名	主な活動場所	主な活動内容
市立八幡病院	熊本赤十字病院 熊本セントラル病院	患者搬送、院内でのトリアージ
市立医療センター	東熊本病院 益城町立津森小学校	患者搬送、避難所救護活動
産業医科大学病院	東熊本病院	患者搬送、広域搬送準備
新小文字病院	益城中央病院 益城町役場	患者搬送、救護所支援
健和会大手町病院	東熊本病院 東陽会東（あずま）病院	患者搬送、病院支援
北九州総合病院	熊本医療センター 熊本市民病院	患者搬送、病院支援
JCHO 九州病院	希望ヶ丘病院 益城町役場	患者搬送、救護所支援
九州労災病院	熊本セントラル病院	病院支援

※4月18日8時30分現在、北九州総合病院を除き、各病院等での待機状態となっている。

### ○市内医療機関における患者受入状況

4月16日（土）の夕方に、熊本赤十字病院の小児患者2名がヘリで搬送され、市立八幡病院で受け入れている。

報道関係者 各位

「熊本地震」被災地への上水道応援隊の派遣について（第5報）

日本水道協会の地震等緊急時対応の手引きに基づき、(公社)日本水道協会熊本県支部から、熊本市内における水道管の応急復旧にかかる応援要請がありました。

応急復旧を迅速に進めるため、まず、下記のとおり本市上下水道局の職員と北九州管工事組合の各2名を熊本市上下水道局へ調査派遣し、体制が整い次第、改めて職員と北九州管工事協同組合による応急復旧班を派遣することとなりましたので、お知らせします。

記

- 1 派遣先 熊本市上下水道局
- 2 支援内容 水道管の応急復旧に係る事前調査
- 3 派遣職員 上下水道局職員（土木） 2名  
北九州管工事協同組合 2名
- 4 出発日時 平成28年4月26日（火）8：30（出発式の予定なし）
- 5 派遣期間 平成28年4月26日（火）から（要請期間は未定）

※前回までの派遣内容

○ 応急給水活動

第1隊 4月15日（金）～19日（火）【12名（うち職員4名）】

第2隊 4月19日（火）～23日（土）【12名（うち職員4名）】

第3隊 4月23日（土）～27日（水）【11名（うち職員3名）】派遣中

・支援内容 加圧式給水車1. 5トン1台、給水タンク1. 0トン4基  
ボトルドウォーター30,000本、6リットル給水袋13,000個

・派遣職員 上下水道局職員11名、北九州管工事協同組合24名、  
（株）北九州ウォーターサービス1名（人数は延べ人数）

○ 水道管の漏水調査

第1隊 4月21日（木）～28日（木）【職員2名】派遣中

● 水道管の応急復旧について

応急復旧班（漏水調査班、断水洗管作業班、漏水修理班）により、被害のあった水道管を発見・修繕するもの。

【問い合わせ先】

北九州市上下水道局水道部配水管理課

担当 穴井（光）・工藤

TEL：582-3066 FAX：583-3522

平成28年4月24日

日本水道協会地方支部長 各位

日本水道協会救援対策本部

熊本地震に係る被災地への水道技術者（応急復旧）の派遣について（依頼）

標記の件につきまして、日本水道協会九州地方支部より熊本市への技術者の派遣について4月24日付けで日本水道協会救援本部に要請がありました。

つきましては、各地方支部長におかれましては、下記の条件により職員を派遣いただきたく存じますので、ご調整くださいますようお願い申し上げます。

なお、誠に勝手ながら、各地方支部における派遣人数の割り当てに関しましては、既に各支部から現地入りした職員に係る宿泊施設の確保状況等を踏まえ（現在、熊本市内でのホテル等の確保が困難な状況にあります）、日本水道協会救援対策本部にて決定させていただきましたことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 熊本市からの派遣要請 38 班（1班：漏水調査・断水洗管作業班4名程度、漏水修理業者5名程度）  
※ 4月20日依頼の漏水調査に係る技術者を含みます。

2. 各地方支部における派遣人数割り当て  
九州地方支部 8 班、関東地方支部 7 班、中部地方支部 7 班、  
関西地方支部 7 班、中四国地方支部 7 班、東北地方支部 2 班

3. 派遣条件

<派遣体制>漏水調査から修理完了・断水の一連作業ができる体制を整えること

<作業場所> 熊本市内

<業務内容> 配水管及び給水管の漏水調査及び修繕（ただし修繕は道路上のみ）

<参集場所> 熊本市上下水道局 熊本県熊本市 水前寺6丁目2-45  
福岡市水道局 現地派遣隊 090-7299-8880

<その他>

- ・修理業者の同行をお願いします
- ・工事に必要な修理用工具等をご持参ください  
※ 現地での工具等の調達に困難なため工具等、掘削用重機、舗装用重機等をご持参ください  
※ 断水作業に必要な道具（開栓器）をご持参ください（なお、熊本市にて、どの程度用意出来るか確認中）  
※ 配水管の管種は、ダクタイル鋳鉄管、鋼管、石綿セメント管、塩ビ管、配水用ポリエチレン管が混在。  
※ 給水管の管種は、鉛管、鋼管、銅管、塩ビ管、ポリエチレン管が混在。  
※ 消火栓の放水口のほとんどは「ねじ式（熊本市型）」です。「町野式」は2割程度です。
- ・調達材料（配管資材、埋め戻し材、舗装材料）等は熊本市水道局に調達を依頼しています
- ・宿泊施設の斡旋・確保はでき兼ねますので、各自ご手配ください
- ・現地での移動手段については、各自車両等をご用意ください
- ・現地では、福岡市水道局（九州地方支部）及び日本水道協会の指示に従い作業いただきます

#### 4. その他

職員の派遣が決まりましたら、別添様式にご記入の上、下記救援本部宛に送付ください。

担当：日本水道協会救援対策本部

TEL 03-3264-2806

E-mail [soumu@jwwa.or.jp](mailto:soumu@jwwa.or.jp)

※技術的な問合せ先：日本水道協会九州地方支部長都市

福岡市水道局配水部事業調整課事業調整第1係長

田中 辰夫 TEL 092-483-3145

## 九州地方支部 応急復旧班派遣状況

### 1. 既に派遣している事業体等

被災地(派遣先)	派遣事業体	
益城町	佐賀県支部	佐賀市
	宮崎県支部	宮崎市
		串間市
宇城市	鹿児島県支部	鹿児島市
		始良市
		鹿屋市
阿蘇市	大分県支部	大分市

### 2. 今後派遣を予定している事業体等

被災地(派遣先)	派遣自治体	
熊本市	福岡県支部	福岡市
		北九州市
		久留米市
	長崎県支部	長崎市



平成28年4月24日

日本水道協会九州地方支部長

福岡市長 高島 宗一郎 様

日本水道協会熊本県支部長

熊本市長 大西 一史

「平成28年熊本地震」における応急復旧支援について（依頼）

熊本県支部熊本市において「平成28年熊本地震」により配水管等に被害を受けており、日本水道協会「地震等緊急時対応の手引き」に基づいて応急復旧班の派遣を下記のとおり要請致します。

記

1. 派遣応急復旧班 38班（漏水調査を含む）

【問い合わせ先】

日本水道協会熊本県支部

熊本市上下水道局総務課

TEL 096-381-4061 FAX 096-384-4135

E-mail [suidousoumu@city.kumamoto.lg.jp](mailto:suidousoumu@city.kumamoto.lg.jp)



平成28年熊本地震にかかる人的支援について  
～第1班の帰還報告～

厚生労働省からの依頼により実施している標記の件について、熊本市南区役所に赴いた第1班が、21日(木)深夜に北九州市に帰ってくるので、副市長に報告するもの。

1 副市長報告

(1) 実施日時 平成28年4月22日(金) 11:30～11:40

※ 終了後10分程度、個別取材に応じます。

(2) 実施場所 北九州市庁舎5階 第一応接室

(3) 報告者(第1班として、現地に赴いた本市職員4名)

- ・ 保健福祉局健康推進課健康教育担当係長 ふるの古野 ゆみこ由美子(保健師・51歳)
- ・ 小倉南区役所保健福祉課地域保健係長 いわた岩下 たかこ貴子(保健師・55歳)
- ・ 保健福祉局精神保健センター技術支援担当係長 ひらい平井 ゆうこ優子(保健師・57歳)
- ・ 保健福祉局健康推進課疾病対策担当係長 ふじた藤田 こうすけ浩介(事務職・50歳)

(4) 報告内容

熊本市南区の避難所における支援の内容や従事した感想について

※ 本市が担当した避難所 32ヶ所

2 参考

(1) 第1班の派遣期間 平成28年4月17日(日)～21日(木)

※ 派遣期間(全体):調整中

※ 21日から、第2班の4名(保健師3名・事務職1名)が現地で活動予定

(2) 派遣先 熊本市南区役所(熊本県熊本市南区富合町清藤415-3)

(3) 第1班の行程

- ・ 17日(日):北九州市～(環境局パトロール車)～熊本市南区役所
- ・ 18日(月):以降、現地(熊本市南区)の避難所にて活動
- ・ 21日(木): <現地にて第2班へ引継ぎ>  
熊本市南区役所～(環境局パトロール車)～北九州市

【問合せ先】

北九州市保健福祉局地域福祉推進課

担当 丹田、田津、畠中 電話 093-582-2060

## 「熊本地震」被災地への下水道支援に係る職員の派遣について（第 3 報）

「下水道事業における災害時支援に関するルール」及び「21 大都市災害時相互応援に関する協定」に基づき、それぞれ、熊本県と熊本市から、下水道の支援調整や下水道施設の被災状況調査に係る支援の要請を受け、本市上下水道局の職員を 2 ヶ所へ派遣しています。

そのうち、下水道管やマンホールの被災状況の調査について、交代要員を早期に派遣し、第 1 隊と入れ替えます。

派遣先は、熊本市内から県内へと拡大しますのでお知らせします。

### 記

#### 1 熊本県内への派遣について

- (1) 派遣先 熊本県内（詳細は未定）
- (2) 派遣人員 4 名（上下水道局 係長 1 名、職員 3 名）
- (3) 支援内容 ①下水道管やマンホールの異常（滞水、浮上、沈下、損傷）など  
目視による被災状況の調査  
②テレビカメラによる下水道管内の詳細調査

#### 2 派遣期間

- ・平成 28 年 4 月 25 日（月）～5 月 2 日（月）

#### ※これまでの派遣内容

##### ○熊本県内（熊本市を除く）の下水道に係る支援計画・調整

- ・第 1 隊 4 月 18 日（月）～26 日（火）【1 名】派遣中
- ・第 2 隊 4 月 22 日（金）～29 日（金）【1 名】派遣中

##### ○熊本市内の下水道管やマンホールの被災状況の調査

- ・第 1 隊 4 月 18 日（月）～26 日（火）【3 名（途中 1 名交代）】派遣中
- ・第 2 隊 4 月 22 日（金）～29 日（金）【3 名】派遣中

#### <問い合わせ先>

- ・職員の派遣に関すること：  
上下水道局総務課 (582-3131) 担当：坂元、高橋
- ・下水道の支援に関すること：  
上下水道局下水道計画課(582-2480) 担当：持山、是此田

#### ● 下水道事業における災害時支援に関するルールについて

全国の自治体や国、関連団体等における下水道事業災害時支援の基本的なルール。地震等の大規模な災害が発生し、独自では対応が困難な場合に、被災都道府県が「下水道対策本部」を設置する。

#### ● 21 大都市災害時相互応援に関する協定について

東京都と 20 政令指定都市において災害が発生した際、被災都市の要請にこたえ、被災都市の応急対策及び復旧対策を円滑に遂行するために締結した協定。

平成28年4月22日  
危機管理室

熊本市への応援職員派遣（第2次隊）の出発式について  
（平成28年熊本地震）

平成28年熊本地震で甚大な被害を受けた熊本市へ本市応援職員を派遣するため、下記のとおり、職員派遣（第2次隊）の出発式を行います。

記

- 1 日 時 平成28年4月23日（土）9時00分～
- 2 場 所 北九州市役所本庁舎1階 南側ロビー
- 3 派遣期間 4月20日（水）から27日（水）まで8日間  
※第1次隊 4月20日（水）～4月23日（土）  
※第2次隊 4月23日（土）～4月27日（水）
- 4 派遣人数 北九州市職員 46名（第2次隊）  
※ 北九州市交通局のバス2台（交通局職員3名乗務）に分乗し、熊本市中央区役所へ向かう。  
※ 第1次隊（46名）は第2次隊と交代後、北九州市へ帰任。
- 5 支援業務 熊本市中央区内に開設された23箇所の避難所の運営支援を予定
- 6 その他 出発式には市長出席予定

【参考】熊本市から、指定都市市長会に対し、避難所の運営業務にあたる支援職員の派遣要請があり、指定都市市長会事務局、会長市（横浜市）、現地支援本部長（広島市）が協議し、本市に対して上記内容の派遣要請があったもの。

<担当> 北九州市危機管理室危機管理課：本郷、池田 TEL：093-582-2110 FAX：093-582-2112
--

熊本市教育委員会からの学校施設安全確認の協力依頼に基づく  
職員派遣について

1 業務内容

できれば来週(4/25～)から学校の授業再開を行いたい旨の、熊本市教育委員会からの協力依頼を受け、応急危険度判定士の資格保有職員による学校の安全点検を行うもの。(4月19日午前9時に電話要請)

2 派遣期間および人数

4月20日(水)から4月23日(土)まで 2名

3 派遣者

施設課 比嘉 規晶 施設整備担当係長(応急危険度判定士)  
教職員課 久保 慶司 管理係長

[問い合わせ]

教育委員会総務課

田内・福本 2352

平成28年4月21日

北九州市議会報告資料

九州地区地域国際化協会連絡協議会  
幹事 公益財団法人北九州国際交流協会

## 熊本地震に伴う被災地支援について

熊本地震に伴う被災地支援として、平成28年4月19日、熊本県国際協会及び一般財団法人熊本市国際振興事業団から、「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」に基づき、九州地区地域国際化協会連絡協議会に対して、情報の多言語化（言語の翻訳）及び避難所運営支援の協力依頼があった。

一般財団法人熊本市国際振興事業団では、4月15日から熊本市国際交流会館を一時避難所として開設している。4月20日現在、中国、バングラデシュ、タンザニア、フィリピン、フランスなど約30～40名の外国人、日本人を含め約60名が避難されている状況である。

そのため、九州地区の各県、政令市の地域国際化協会と連携し、下記のとおり職員を派遣し避難所の運営支援を行うこととした。

4月21日～4月24日 公益財団法人北九州国際交流協会 1名  
（事業推進課長、北九州市から北九州国際交流協会へ派遣されている職員）  
4月22日～4月24日 福岡よかトピア国際交流財団 1名  
4月23日～4月26日 沖縄県国際交流・人材育成財団 2名

- \* 九州地区地域国際化協会連絡協議会（県、政令市の11地域国際化協会で構成）では、「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」（平成25年12月締結）を交わし、大規模災害が発生した際のコーディネーター及び通訳者の派遣や翻訳による支援を災害発生当該県の要請に基づき行うこととしている。
- \* 平成28年度は北九州国際交流協会が九州地区地域国際化協会連絡協議会の幹事を担当している。

<問合せ先> 公益財団法人北九州国際交流協会 熊谷  
TEL 643-5931

## 熊本地震に関する北九州市社会福祉協議会の職員派遣等について

### 1 北九州市社会福祉協議会職員の派遣について

#### (1) 現地災害ボランティアセンターの立ち上げ支援について

- ・ 北九州市社会福祉協議会では、熊本県社会福祉協議会の応援要請を受けて、職員を派遣します。

派遣職員は、熊本市社会福祉協議会において、災害ボランティアセンターの立ち上げ支援を行います。

【派遣人数】 2名

【派遣期間（予定）】 4月21日（木）～5月10日（火）まで  
（5回に分けて）

※ 派遣期間は、現地の応援要請により変更される可能性があります。

（参考）熊本市社会福祉協議会ホームページ

<http://www.kumamoto-city-csw.or.jp/>

### 2 熊本地震に伴う災害ボランティア活動に関する注意事項等

#### (1) 災害ボランティア活動への参加について

- ・ 災害ボランティアとして被災地での支援活動に参加される場合、被災地の自治体や社会福祉協議会のホームページをご確認ください。また、北九州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センターのホームページでもご案内しています。 <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/index.php?id=824>

#### (2) 災害時のボランティア活動について

- ・ ご自身で被災地の情報を収集し、支援活動への参加・不参加を慎重に判断してください。市外や県外からのボランティアの受け入れを行っていない災害ボランティアセンターもありますので、必ず現地に設置されている災害ボランティアセンターに事前に連絡し、支援活動への参加の可否や方法、注意点について確認してください。
- ・ 被災地で活動する際の宿所は、ボランティア自身が事前に被災地の状況を確認し、手配してください。水、食料、その他身の回りのものについてもボランティア自身が事前に用意し、携行のうえ被災地でのボランティア活動を開始してください。
- ・ 被災地に到着した後は、必ず災害ボランティアセンターを訪れ、ボランティア活動の登録を行ってください。
- ・ 備えとして、ボランティア活動保険に加入しましょう。その際、極力出発地で加入手続きを行い、被災地に負担をかけないように配慮しましょう。なお災害特例として、加入当日から補償されます。

問合せ先  
北九州市社会福祉協議会総務課  
担当：福留 宇津巻  
電話：882-4401

議員各位



環境未来都市 北九州市

報道発表資料 : 平成 28 年 4 月 21 日(木)

【災害廃棄物の収集支援について】

北九州市環境局業務課 香月・若松 電話:582-2180

【出発式について】

北九州市環境局総務課 佐村・山根 電話:582-2173

【災害廃棄物の受入れ処理について】

北九州市環境局循環社会推進課 梶原・栗原 電話:582-2187

## 熊本市の災害廃棄物処理支援について

熊本市では、平成28年熊本地震により、ごみの大量発生や焼却工場の一部稼働停止等、ごみ処理に支障を来している状況にあることから、北九州市に処理の要請がありました。

本市では、この要請を受け、下記のとおり、ごみ処理支援を行うことといたしました。

### 記

#### 1 災害廃棄物の収集支援について

熊本市内で発生した災害ごみを収集するため、職員及び収集車両を派遣

(1)派遣期間 平成 28 年 4 月 22 日(金)～ (当面、2週間程度を予定)

※期間については、現地の状況によって変更の可能性がある。

(2)作業体制 パッカー車6台(職員18名)、連絡車1台(職員3名)

※上記期間中に、3班体制で派遣(延べ63名の職員が従事)



パッカー車

(3)作業内容 熊本市内のごみステーションに出された、災害ごみ(可燃物)を収集し、仮置場に搬送。

(4)出発式 【日時】平成 28 年 4 月 22 日(金) 9 時～ ※市長出席予定

【場所】北九州市役所本庁舎 南側玄関(小倉北区内1-1)

#### 2 災害廃棄物の受入れ処理について

(1)受入れ処理するごみ

熊本市内の家庭で発生した「燃やすごみ」

※日常生活で発生する可燃ごみ。熊本市がごみステーションで収集しているが、焼却工場の停止により、仮置場に積まれている状態。

(2)受入れ処理量

当面、日量100トン程度

(3)受入れ処理体制

○本市までの搬送は、熊本市が実施。本市は、3工場で適宜割り振って焼却処理。

○熊本市からの搬送体制が整い次第、受入れを開始する。

※初回搬入時には取材対応を行いますので、改めてお知らせいたします。

平成28年4月22日  
北九州市上下水道局  
北九州市環境局

北九州市議会議員 各位

## 「熊本地震」被災者にかかる公的賃貸住居へ入居時の支援について

### 1 支援内容

《水道料金及び下水道使用料の免除》 ⇒手続きの必要なし。  
水道料金及び下水道使用料を全額免除する。

《ごみ指定袋の無料配布》 ⇒入居時にお渡しします。  
半年分のごみ指定袋を無料配布する。

#### 【配布数量】

- ・家庭ごみ用（30ℓ）60枚
  - ・かんびん用（25ℓ）30枚
  - ・ペットボトル用（25ℓ）30枚
  - ・プラスチック製容器包装用（25ℓ）30枚
- ※必要に応じて再度半年分を配布する。

### 2 対象者

熊本地震の被災者で、市内の公的賃貸住宅へ、無償で一時的に緊急避難として入居される方

#### 【対象となる公的賃貸住宅】

- ・北九州市営住宅（88戸）
- ・北九州市住宅供給公社賃貸住宅（30戸）
- ・福岡県住宅供給公社賃貸住宅（8戸）

※「UR都市機構賃貸住宅」については、現在、受入れを検討中。受入れが決定した場合は対象に含める。

### 3 支援期間

上記対象の方が、公的賃貸住宅に無償で入居する日から最長1年間。ただし、状況により延長を検討する。

[ 問 い 合 わ せ 先 ]

#### 【水道料金及び下水道使用料の免除】

北九州市上下水道局総務経営部営業課

担当 津崎・松藤

TEL：582-3623 FAX：582-3600

#### 【ごみ指定袋の無料配布】

北九州市環境局循環社会推進部業務課

担当 香月・小田

TEL：582-2180 FAX：582-2196



平成28年4月22日  
北九州市保健福祉局保健衛生課

報道機関 各位

平成28年熊本地震にかかる獣医師の派遣について

環境省から標記の地震にかかる獣医師の派遣依頼があったため、熊本県庁に職員を派遣します。

熊本県及び熊本市から環境省に対し、獣医師の派遣について要請があり、福岡県から依頼を受けたもの。

1 派遣期間等

(1) 派遣期間

平成28年4月26日(火)～4月29日(木) 計4日間

(2) 派遣者(獣医師2名)

保健福祉局食肉センター 係長 城崎 明德

保健福祉局保健衛生課 主任 木部 蓉子

※今後、派遣の再要請があれば対応する予定

2 派遣先

熊本県庁(熊本市中央区水前寺6-18-1)

3 業務内容

避難施設等における愛護動物同行避難者に対する指導、助言、支援など

北九州市  
保健福祉局保健衛生部保健衛生課  
電話 093-582-2435  
担当 中禮(ちゅうれい)、小田

平成 28 年 4 月 25 日

議員各位

平成 28 年熊本地震に係る人的支援への協力について  
(福岡県市長会からの派遣要請)

福岡県市長会より、平成 28 年熊本地震に係る人的支援要請があったため、本市として下記のとおり支援を行いますので、お知らせいたします。

1. 従事期間 (当面の予定)

- 〔第 1 班〕 5/6 (金) ~5/12 (木)
- 〔第 2 班〕 5/27 (金) ~6/2 (木)
- 〔第 3 班〕 6/17 (金) ~6/23 (木)

※上記の日程以外は福岡県市長会の他市にて対応する。

2. 支援活動従事予定場所

熊本県益城町の避難所 (2 箇所)

- ①益城中央小学校 (熊本県益城町寺迫 1142)
- ②広安 (ひろやす) 小学校 (熊本県益城町馬水 35)

3. 従事事務

避難所運営支援

4. 派遣人員

1 班 2 名体制で派遣

**【問合せ先】**

企画調整局政策部企画課

担当：野瀬・菅 電話：582-2158